

令和6年2月24日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…老人デイサービス きらめき

サービス種類…地域密着型通所事業、介護予防・日常生活支援総合事業

会議開催日…令和6年2月21日（水）

開催場所…詔光の里 応接室

出席者

事業所	2人	利用者	0人
利用者家族	1人	地域代表者	1人
松江市職員	1人	包括支援センター	0人
知見を有する者	0人	その他（ ）	人

【議事】

令和5年7月から2月1日までの報告

【議題】

活動状況報告

1. 事業所紹介
2. 利用実績
3. 活動内容（レクリエーションの参観）
4. 運営についての意見交換

【意見交換】

地域の方） 避難訓練はされているのでしょうか。

管理者） 詔光の里と合同で実施しています。先日、総合防災訓練という事で消防署の協力も頂いて行いました。避難訓練に合わせて消化器の使い方の訓練なども実施しました。

介護保険課） 先般の地震以降、BCP についての問い合わせがありました。こちらではその後見直しをされたり、といった事はあったのでしょうか。

相談員） 地震があったからではありませんが、先日法人内の通所事業でのBCPの作成状況、情報共有の会議がありました。地震の場合、通所事業では利用中に起きた時にどのように動くかがメインのマニュアルとなってくること、また1月の大雪の際の連絡の取り方など、どのように動いたか等を共有しましたので、それを加味して見直しをしているところです。

介護保険課) ヒヤリハットや事故の報告はありましたか？

相談員) 今年度は事故が1件ありました。服薬忘れでしたがこれについては、管理者判断で良いとのことで市への報告は行っておりません。ご家族様にはご報告と謝罪を行った上で、きらめき内での事故として報告を挙げ、今後の対策は講じています。またアクシデントで一番大きかった報告はベッドからの転落でした。転落と言ってもベッドからのずり落ちでしたので、幸い外傷はなく、受診に繋がる状況でもありませんでした。これについてもご家族様への報告と謝罪はすぐに行っております。ヒヤリハットについても集計を取っています。

ご家族様) 最近から利用したのですが、介護をしている母親の理解が得られず、定期的な利用に至らず…まだ2回しか利用できていません。でも、どこの家庭も色々あるのだとわかって良かったです。

相談員) 突き詰めると「デイサービスって必要？」となりかねませんが、高齢の方がデイサービスに通う、その導入は簡単なことではないと考えます。2年経験させて頂きましたが、「慣れるまで時間いっぱい過ごすことが難しいと思うが、受け入れは可能か」と相談されるケースが、最近は特に増えつつあると感じます。時代の流れから、今後はこういったケース以外にもどんどん多様化した希望が増えることも予想されます。それをいかに受け入れて、最初は短い時間からであっても長い目で見て安定的な利用にいかにつなげられるか、ご本人様にとってもご家族様にとっても満足して頂けるか、それを今後も職員一丸となって取り組んでいきたいと考えています。

*急遽お休みされたご家族様より、後日資料をお渡しし、意見を頂戴しました。

出席と参観を楽しみにしていましたが、欠席となり残念。きらめきに通い、お風呂にも入ることが出来、家族以外の人たちと触れ合えることができて本当に良かったです。提供時間いっぱい過ごすことが出来ないこともありますが、対応してもらい、本当にありがたいと思っています。

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
☐ 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○